

2018年8月24日

中国 業務用空調機器 新販売会社

「パナソニックAP空調設備中国有限会社」を9月より本格稼働

パナソニック株式会社は、中国市場における業務用空調事業の強化を目的に、業務用空調機器専門の販売会社「パナソニックAP空調設備中国有限会社(中国名:松下空調設備(中国)有限公司)」を2018年6月6日に設立し、2018年9月より販売を開始します。

これまで当社は、「パナソニックAPエアコン広州有限会社(PAPAGZ)」と「パナソニックAP空調冷機大連有限会社(PAPARDL)」の2社それぞれで、中国市場における業務用空調機器の生産・販売を行ってきました。この度両社の販売部門を統合・集約し、中国国内で統一したマーケティング戦略を展開するとともに、それぞれの強みを継承し、「公建・商用工程(非居住)」「家装工程(居住)」「家装市販」の3つの分野に対して専門性の高い販売体制を構築します。

新会社の本社は、中国におけるパナソニックグループの開発拠点「パナソニックR&Dセンター蘇州有限会社(PRDCS)」がある蘇州に設置します。隣接するPRDCSを業務用空調機器の開発拠点として活用し、製品開発力の強化を図るとともに、開発・販売部門が一体となって、お客様の要望をよりスピーディに反映させる製品づくりを実践していきます。蘇州本社にはショールームや研修施設なども併設し、製品・サービスの魅力をより多くのお客様にご理解いただく場としても活用。業務用空調機器の需要が高い華東地区での拡販を図ります。

当社は、今回の新会社設立を機に、世界最大の業務用空調機器市場である中国でのプレゼンスを高め、さらなる事業拡大を目指します。

【パナソニックAP空調設備中国有限会社の概要】

会社名	パナソニックAP空調設備中国有限会社(略称:PAPAECN) 中文:松下空調設備(中国)有限公司 英文:Panasonic Appliances Air-Conditioning Equipment(China) Co., Ltd.
本社所在地	中華人民共和國 江蘇省蘇州市工業園區鐘南街300号
設立	2018年6月6日
事業内容	業務用空調設備(PAC・VRF)および空調関連/応用製品の販売・設置・アフターサービス
資本金	150百萬元
役員	董事長:高木 俊幸(アプライアンス社エアコンカンパニー 社長) 副董事長:石原 力(同 大型空調ビジネスユニット ビジネスユニット長) 總經理:幡野 徳之(同 上席主幹)

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。